

# 進路部便り

宮城県岩出山高等学校 進路指導部  
【2019—第2号】 2019.5.15

ゴールデンウィーク(超大型連休)・高総体が終わり、再び学校生活がスタートしました。生徒諸君はいろんな思い出話に花を咲かせていたことでしょうか。「ちょっと休ませてくれ〜！」という声が聞こえてきそうです。しかし、**第1回考査まであと35日**です(土日含めて)。高校生活は忙しくて大変なのですが、何事にもメリハリをつけて頑張りたいと思います。



さて、岩出山高校では郊外に出でいく行事が何回かあります。1年生は既に地域探訪(フィールドワーク)に向かったと思いますし、2年生はこれから職場体験があります。3年生は就職活動が始まる前に、合同企業説明会や、個人個人で応募前職場見学に向かってもらいます。

また、外部から講師の先生が来て就職や進学について講演してくださる機会や、各専門学校の先生が来て、学校の説明やその学校での授業など紹介して下さる進路別ガイダンスなどがあります。

このように、岩出山高校では生徒が郊外に出向いたり、または講師の先生や企業の方をお客様として迎え入れたりする機会があります。様々な行事を通して、学校の先生以外の人から、いろんな刺激をもらって自分の進路分析に役立てて欲しいと先生達は願っています。

ところが、残念な指摘を受けることもあります。

「説明している最中に居眠りしていた子がいました。この態度、どういうことなんですか？」

「あいさつせずに、チラ見してすれ違った子がいました。雰囲気悪い子もいるんですね。」

そして、先生から注意をされると…

「居眠りしたって、誰にも迷惑かけてないですよ？なんで注意されなきゃいけないんですか？」

「あいさつって必ずする法律あるんですか？するかしないかなんて、自分の自由ですよ？」

こんな開き直りをする始末。

この言葉↑を聞いて「まずいなあ」と思う人「なにが悪いの？」と思う人、それぞれいると思いますが、

このようなことは基本的にはまずいです。何がいけないのか？ずばり **マナー違反** です。

今回はマナーについて考えて欲しいと思います。

学校外ではもちろん、学校内についても、人間であるかぎり、マナーというものは必ずついてまわります。特に学校が始まって1ヶ月が経つこの時期に、少しずつ気持ちがやわらいでくるものです。学期が始まったときは守れていたのに、だんだん守れなくなってくる…そんなことがないように、もう一度、考えて欲しいです。



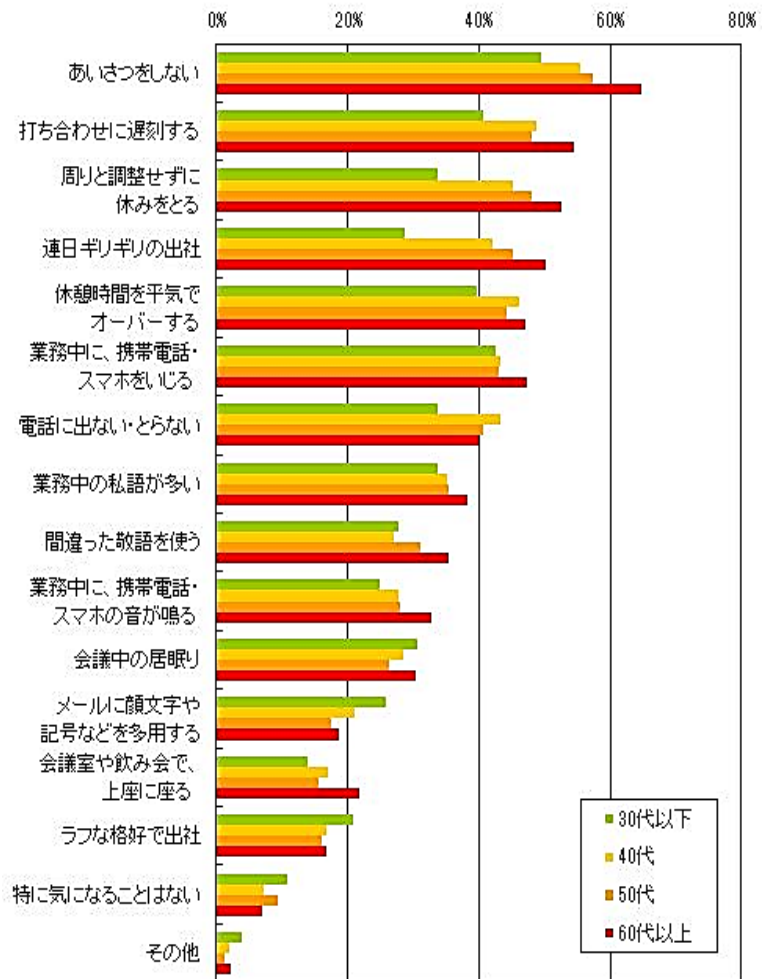
# ◆マナーを守る＝大人になる

まず、マナーとは「人に不快な思いをさせないこと」です。人、というのは様々な人がいます。年齢・性別・性格・文化など、その人・その組織に合った立ち振る舞いをすることです。なぜ人を不快にさせてはいけないのでしょうか？現実的なことを言うと、自分のことばかり考え、周りの迷惑を考えず、他人を不快にさせてばかりいる人間は、**いずれ「誰からも相手にされない(厄介者)」という状況に陥ります**。会社のなかでそのような状況になったとき、うまくいくはずがありません。いずれ「人間関係の悩み」に発展し、最悪の場合、会社を去ることになりかねないのです。

では、どのようなことを守ればいいのでしょうか？ここでは1つの参考となるグラフを紹介します。右のグラフは、企業の「**気になる新人のビジネスマナー違反ランキング**」というものです。

このグラフを見て、気づいて欲しいのが、ほとんどの項目が学校生活でも共通して注意されているということです。

- あいさつ、してますか？
- 遅刻、時間気にしてますか？
- 何の連絡もなしに休み(欠席)にしてませんか？
- 朝ギリギリの出勤(登校)になってませんか？
- 休み時間と授業時間のメリハリつけてますか？
- チャイムが鳴る前に準備できてますか？
- 授業中にスマホいじってませんか？
- 空気を読まないおしゃべりしてませんか？
- 先生に敬語で話せてますか？
- 授業中居眠りしてませんか？
- 服装を崩して着てませんか？(容儀)



<https://news.nifty.com/article/item/neta/12225-160519007138/>

どうでしょうか？思い当たる節がある場合は、意識して欲しいと思います。郊外に出向く場合も、学校にお客様が来る場合も、生徒諸君の印象が良ければ(マナーを守れていれば)、企業や上級学校も岩出山高校の生徒を欲しいと思ってくれるのです。反対に、生徒諸君の印象が悪ければ(マナーを守れていなければ)、欲しくないと思われるのは当然です。しかも、外部の方から見れば生徒諸君は「岩出山高校生」であり、性格や出で立ちは知りません。よって、1人でもマナー違反が目立つと、マナーを守っている生徒も「岩出山高校生」はマナーを守れない、という印象を与えてしまうのです。何という迷惑でしょう…

卒業後に就職する生徒、進学する生徒、どちらにも言えることですが、学校生活を通してマナーを守る・身に付けることを意識していきましょう。そのための学校です。学校のなかで失敗してもいいですから、良いことと悪いことの区別をつけられるようにして大人になる準備をして欲しいと思います。